

報道関係各位

**木材プレカット分野で日本一の生産量を誇るポラテック株式会社の子会社  
ポラテック富士株式会社が静岡県富士市に  
最新鋭の設備を導入した富士工場を新設**

ポラスグループ ポラテック株式会社  
ポラテック富士株式会社

木材プレカットの生産で国内トップのポラスグループ ポラテック株式会社(本社:埼玉県越谷市 代表取締役:中内晃次郎)では、昨年2012年3月、静岡県富士市に子会社のポラテック富士株式会社(本社:静岡県富士市、代表:中内晃次郎)を設立し、受注が増大しているプレカット材の供給拡大のため、最新鋭のプレカット加工機を導入した富士工場を建設、本年2月より稼働を開始しました。

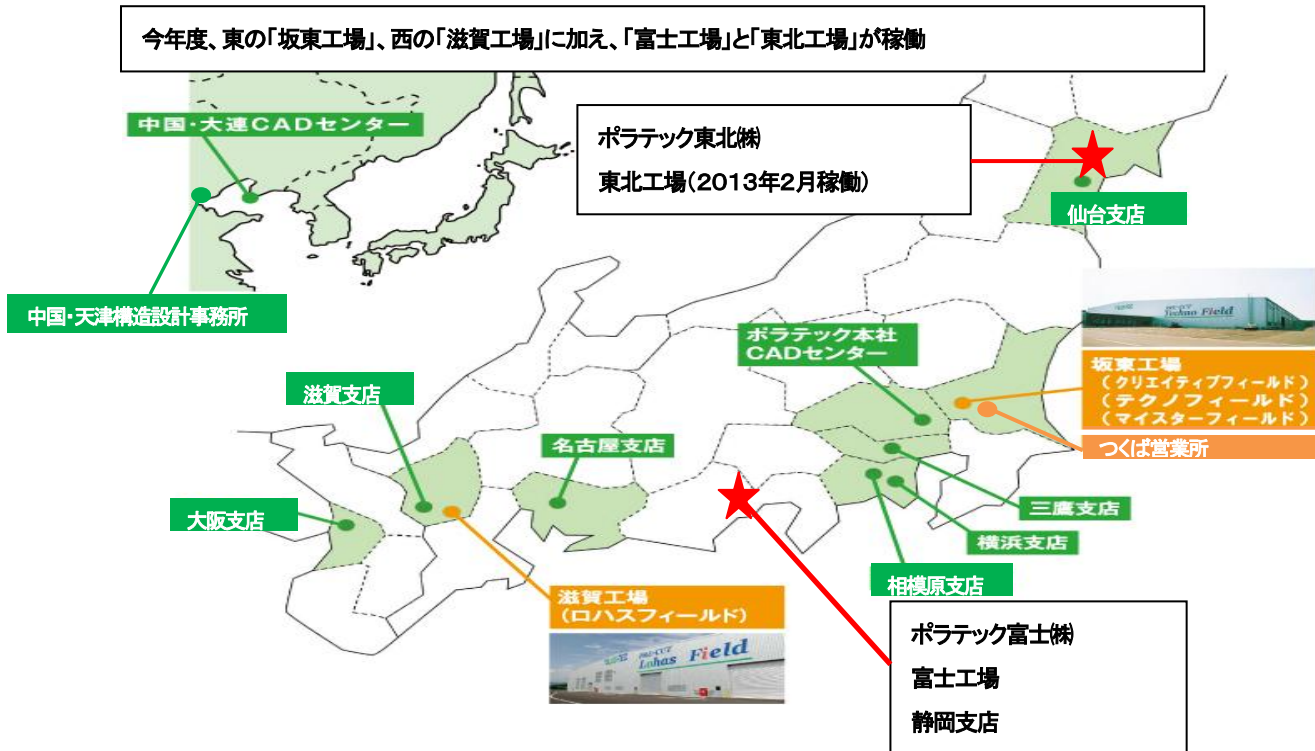
富士工場の生産能力は、柱や梁(はり)などの構造材が月間15,000坪(30坪換算で500棟分)、垂木(たるき)や間柱(まばしら)などの羽柄(はがら)材が13,000坪となっており、将来的には同敷地内に工場を増設して、月間50,000坪(約1,600棟分)まで生産能力を拡大、中核工場として機能させていきたいと考えています。

ポラテック株式会社では当工場のほかの茨城県、滋賀県、宮城県(「ポラテック東北株式会社 東北工場(宮城県加美町)」本年2月稼働)の3か所と合わせ4拠点で工場を稼働させており、富士工場、東北工場の新設分25,000坪と合計で約2割増の月産146,000坪(約4,800棟分)の構造材加工能力を持つこととなり、プレカット最大手としてさらなるシェア拡大を進めてまいります。

ポラテック富士株式会社では、営業の拠点となる静岡支店も開設し、地域に密着した体制を構築いたしました。当社のお取引先は大半が地域の工務店様です。高齢化・人手不足など厳しい環境にある工務店様にとって住宅建築の大幅な効率化と高付加価値化を図れるプレカット材の利用は、経営環境の改善に大きく貢献します。当社では今回の富士工場の建設によって、生産量の拡大だけでなく、本社を富士市に置くことで、現地採用など地域経済への貢献を果たしてまいります。



## ■ポラテックの生産・営業拠点



## ■ポラテック富士(株) 富士工場 概要

所在地：静岡県富士市大淵字元篤3800-7(富士山フロント工業団地内)

敷地面積：71,059㎡(21,500坪)

工場建屋：14,175㎡(4,295坪)、事務所棟：280㎡(85坪)

月間生産能力：構造材/15,000坪、羽柄材/13,000坪

社員数：65名(工場27名、CAD12名、営業26名) ※地元採用は25名

営業エリア：神奈川県、静岡県を中心に、都内や愛知県の一部、山梨県、長野県、新潟県などのエリア

初期投資額：45億円

### 主要設備：

#### ①構造材

- ・平安コーポレーションの最新鋭機を導入。
- ・クロスカット装置2基を設置した3ラインを並列に配置。
- ・1ユニットに上下1、側面2、木口1、ドリフトピン打込み1の加工機をセットした高速、多機能の生産ライン。
- ・不良品率を低減するため、木材の長さセンサーも設置。部材が正しいかを自動チェック。

#### ②羽柄材

- ・内外工業の高速、高機能加工機を導入。2ラインで構成。
- ・材が複数梱包されたバンドルから自動投入でき、ダブル定規で高速処理と高精度を実現。
- ・5軸加工機や多機能木口加工機も設置。様々な金物工法にも対応し、3次元曲線の加工も可能。

#### ③合板

- ・トーアエンジニアリング製の加工機2基を設置。

#### ●工場建屋

- ・川田工業のシステム建築技術によって建てられたもので、105m×135mの内部を60m(生産ライン部分)と45m(資材置場部分)のスパンに分割。その間に柱はなく、広大な作業環境を実現している。

## ■ポラテック(株)は加工実績 日本 No.1 (2011年 約75万坪)

ポラテック(株)は1982年に茨城県坂東市に業界に先駆けてプレカット工場を開設しました。当時まだ木造軸組工法住宅のプレカット普及率はほんの数%という時代でしたが、現在ではおよそ90%と主流になっています。その中で弊社の生産量は日本 No.1であり、プレカット業界全体の牽引役となっております。2011年の生産量は約750,000坪。2位のメーカーの2倍近い生産をしており、(数字は日刊木材新聞社調査)業界のトップランナーとして住宅産業を支えています。

## ■ポラテック(株)のプレカットの特徴

### <提案力>

・加工のみならず、住宅会社としてのノウハウを活かし、構造設計・確認申請・加工・現場納品まで、一貫したサービスをご提供しています。

### <コスト競争力>

・世界初「自動木拾装置」でフォークリフト運搬作業など大幅に省力化。また、大量仕入れによるコストダウンや、コンテナの工場前直接開梱により物流コスト大幅に削減しています。

### <設備力>

・横架材の加工には「並列加工方式」を採用。一つのユニットにトラブルが発生しても、他方はその影響を受けません。これにより加工能力は当社比で3~4倍に向上しました。

### <品質>

・高い精度での加工はもちろん、木の特性を熟知したプロフェッショナルが木材を徹しい目で選別しています。

## ■ポラテック(株)について

ポラスグループで、プレカット事業と注文住宅等の請負及び建築分野を担当。

本 社 : 埼玉県越谷市七左町2-7

資 本 金 : 4億4千万円

代 表 取 締 役 : 中内 晃次郎

売 上 高 : 617億円(2012年3月期)

社 員 数 : 659名

設 立 : 1978年8月4日

## ■ポラスグループについて

埼玉県越谷市にある本社を中心に約40km 圏内(埼玉県、千葉県、東京都、茨城県)を販売エリアとする地域密着型のハウスメーカー(グループ企業25社・社員数2,360名・連結売上高1,343億円)。アフターメンテナンスを重視する当社は、この限られた地域で年間約2,500棟、累計で45,000棟以上の戸建て住宅をご提供してきました。

住宅の建築、分譲だけでなくプレカットを始め、インテリアやエクステリア、リフォーム、ガス等の生活インフラまで直営一貫施工体制で運営。大工まで自社で養成するほか、独自の研究所も持ち、大学との共同研究なども行なっています。木材プレカットはB to Bの事業のため広域での営業・生産を行っております。

本件に関するお問い合わせ先  
ポラスグループ ポラス(株) 経営企画部 広報チーム  
丸岡 青柳  
TEL:048-989-9151 / FAX:048-987-9271  
e-mail:01824aoyagi-bb@polus.co.jp

■写真

<外観>



<内部>





(ご参考)

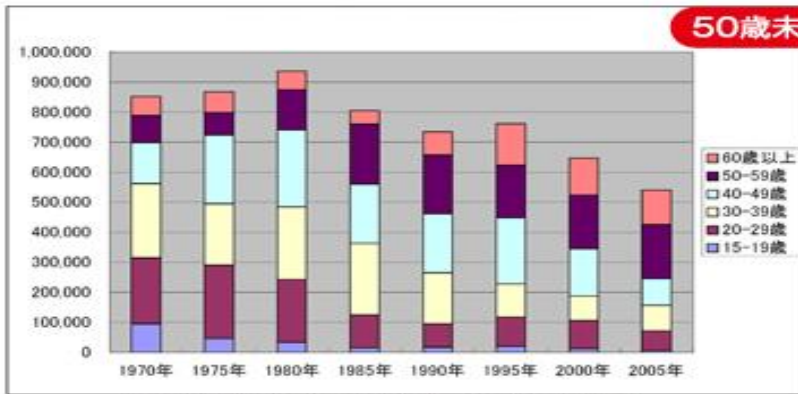
■木材プレカットについて

●プレカットとは



木材加工の工程をコンピュータ制御による機械で行う工場生産システムです。伝統的に木材の加工は、大工さんが現場や作業所で柱や梁に墨付をし、ノミやカンナ等を使って行なっていました。しかし、大工就業者数が減少する中で、年々プレカットが注目されるようになっていきます。

家づくりというと大工さんの手仕事というイメージがまだ残っていますが、今や構造材の9割以上がプレカット化されています。利用する大工さんも手間がかかるホゾや間柱欠き、仕口の加工など「そこまでやってくれるのか」と驚く人が多く、その便利さがわかるとプレカットに自然とシフトしていきます。プレカットは、高齢化、人手不足という住宅建築の今の課題に対応するインフラ技術ともいえます。



50歳未満の若い世代が激減

大工就業者数の年代別推移 (総務省統計局)

●構造材とは、

家の骨組みの部分のことです。具体的には、土台・柱・梁(はり)・桁(けた)・母屋(もや)などのことを言います。

●羽柄材とは、

構造材を補う材料や下地材のことです。具体的には、垂木(たるき)・筋交い(すじかい)・間柱(まばしら)・根太(ねだ)などのことを言います。

